

治療体験記

今回は、勉強も矯正も頑張った Y.H ちゃんの体験記です。スラ〜ッと長い足がうらやましかったです。



矯正を始めて 2 年、こんなにも早く装置を外す日が来るとは思っていませんでした。歯並びが悪いと自覚したのは、小学校高学年からでした。八重歯と下の歯の乱れに悩み、大きく口を開けて笑う事が恥ずかしく、手で口元を隠しながら笑っていました。少しずつ、「歯並びをキレイにしたい」という思いが強くなり、矯正するなら早い方が良くだろうと、学生のうちに治したいと両親に相談しました。そして、いきつけの歯科医院からの紹介でこちらの熊本歯列矯正センターでの治療を始めました。最初は「早く治したい」という思いだけで通院する事を決めていましたが、院長先生の丁寧な説明や治療過程を聞いていくうちに、治療による痛みや違和感に対する心構えができていきました。些細な質問にも丁寧にこたえてくださり、とても安心しました。装置をつけてからも少しずつ移動していく歯に感動しながら通院を続け、約 2 年、装置を外した時はとても嬉しかったです。そして写真や歯型などで前の自分の歯と今の歯を比べ、違いの大きさに驚きを隠せませんでした。ぜひ、矯正後には歯の型を見比べてみて下さい。きっと、嬉しさと驚きで笑ってしまうんじゃないでしょうか。



(ご本人によるイラスト、メッセージ)



所長より一言

大人しくて控え目な Y.H さんは 2 年間の通院期間中、一度も無断キャンセル・当日キャンセルがなく本当にきちんと通院して頂きました。そのお陰で予定より少し早く治療を終える事が出来ました。皆さんも月 1 回の来院のペースを守って来院すれば早く治療を終える事が出来ますよ。

お知らせ

8月4日～12月6日の熊本歯科衛生士専門学院の学生実習中は、学生の見学実習にご協力を頂きありがとうございました。

12月25日(木)～1月7日(水)は、小・中・高校生の冬休みのため、平日の時間帯による割引及び土曜日・日曜日の割増のいずれもありません。
※年末年始の休診日は、12月29日(月)～1月4日(日)です。

1月13日(火)～15日(木)は、所長の海外出張
 2月11日(水)～13日(金)は、日本臨床矯正歯科医会(名古屋市)
 3月7日(土)は九州矯正歯科学会(長崎市)のため、誠に勝手ながら休診致します。

今後の初診相談日

12月21日(日)、1月10日(土)、1月24日(土)
 2月8日(日)、2月28日(土)、3月15日(日)、3月28日(土)
 いずれも午前中です。
 (初診相談は上記以外の日時も受け付けております。)

TOPICS

- ホームページをリニューアルしました。ぜひ感想をお聞かせください。
 - ・トップページのフラッシュ画面が変わりました。
 - ・治療体験記が充実しました。
 - ・スタッフの紹介ページが出来ました。



矯正治療体験記

以下のように、それぞれの矯正治療体験記を閲覧することができます。
 治療期間の長さや治療内容など、治療を続ける患者さん、実際に矯正治療を受けた患者さんの声を掲載しています。ぜひ参考にしてください。

- ・患者様の治療体験記
- ・矯正治療期間中の体験記
- ・一般成人女性の矯正日記
- ・美容師さんからの矯正体験記
- ・矯正歯科医の体験記



- 当センターは今年開院 30 周年を迎えました。これからもスタッフ一同、より一層良い診療を心がけます。皆様のお声も反映していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。

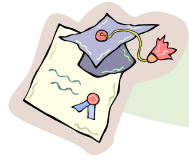


- 衛生士の栗尾が第 2 子出産のため、一年程お休みをいただきます。皆様にはご予約など少しご不便をおかけするかもしれませんが、よろしくお願い致します。

本年も残りわずかとなりました。今年もお世話になりました。来年が皆様にとって良い年になりますようお祈り致します。

DREAMS COME TRUE 2015 WINTER VOL. 66

医療法人 熊本歯列矯正センター
 池上矯正歯科クリニック
 発行人 池上 富雄
 〒860-0804 熊本中央区幸島町 64
 TEL:096-325-1776
 FAX:096-356-5341
 (Homepage)
<http://www.koc.or.jp/>
 (E-mail)
info@koc.or.jp
 年3回(春・夏・冬)発行



第6回世界インプラント矯正歯科学会で招待講演をしました

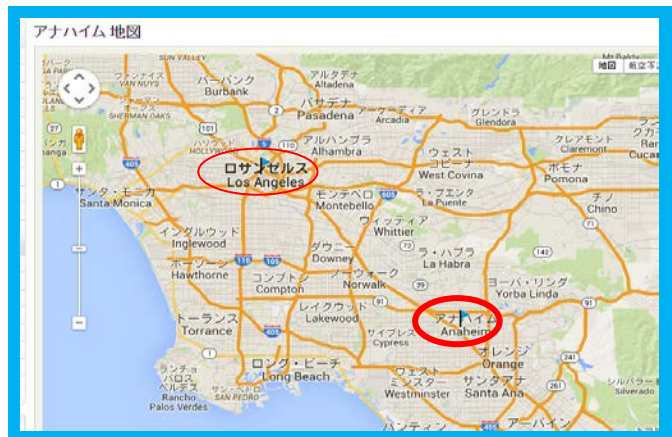
当センターの所長が、2014年10月2日-5日の間ロサンゼルス郊外のAnaheimで開かれた第6回世界インプラント矯正歯科学会の日本からの招待講演者の一人として当センターで行っている抜歯（歯を間引きして治療する）症例に対する治療法であるHOTS (Hybrid Orthodontic Treatment System) についての講演を行いました。Anaheimは松井選手が在籍したLos Angeles Angelsのホームタウンであると同時に世界で最初に開園したDisney Landのある観光地です。現在当センターではHOTSに続いて所長が開発した非抜歯（歯を抜かない）治療法であるLD (Lingual Distalizer) も頻繁に使っていますが今回の講演では時間の関係でHOTSのみの講演に絞りました。写真は講演中の所長です。30分の英語での講演でしたが特に問題なく終えたとの事でした。



「講演中の所長」



「会場の近くにあるディズニーランドの
マッターホーンボブスレー」



Anaheimはロサンゼルスを中心部から南東へ車で約1時間ほどの所にあります。

矯正マメ知識

当センターで開発した治療法「HOTS」と「LD」について

当センターでは常に患者さんの負担が少なく、より効率的で短期間の治療を模索しています。以下、これまでに当センターで開発したHybrid Orthodontic Treatment System (HOTS)とLingual Distalizer (LD)という2つの治療法について紹介させていただきます。これはいずれも現在の最先端の治療法である歯科矯正用インプラントを治療に取り込んで完成させた治療法です。

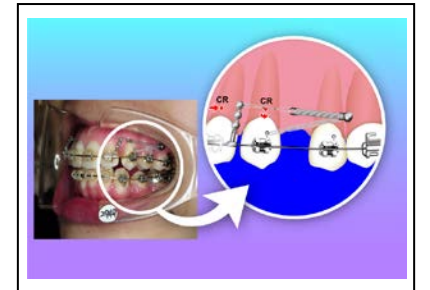
1. HOTSについて

HOTSとはHybrid Orthodontic Treatment Systemの頭文字をとったもので、その意味は「いくつかの治療法を組み合わせた治療システム」といった意味です。この治療法は主に歯（特に上下の第1小臼歯4本）を間引いて治療する抜歯治療に用いられる新しい治療法です。

この治療法では

1. Orthodontic Anchor Screw (OAS)
2. Dual Dimension Wire (DDW)
3. Multiloop Edgewise Arch Wire (MEAW)

という3つの治療装置とその背景にある治療のコンセプトが組み合わされているためHybrid（ハイブリッド）という名称を付けました。当センターでの抜歯治療が一般的な抜歯治療の治療期間より短いのはこの治療システムを用いることにより約6ヶ月程度の治療期間の短縮が行われているからです。



2. LDについて

LDはLingual Distalizer（歯の裏から奥歯を後ろに押し出す装置という意味）の略で、これも当センターで開発した治療法ですが、この装置は上記の方法とは逆の、非抜歯（歯を抜かない）治療に用いる装置です。従来から非抜歯治療を行うには上顎大臼歯（上の奥歯）を如何にして後ろに押しやってスペースを作るかというのが大きなテーマだったのですが、つい最近までこれといった良い方法がなかったのです。

この治療法は、当センターの所長が従来から別の治療目的で広く使われていたリングルアーチという装置に着目してその一部を改良して矯正用インプラントと組み合わせる事により開発した新しい非抜歯治療のための治療法です。この方法で治療をした場合の利点は以下の通りです。

1. 治療途中の調節のための着脱が容易で治療時間が短縮できる。
2. ケースにより臼歯部の後方移動と同時にある程度の側方への拡大が図れる。
3. 上あごの裏側に装着するため目立たず口腔内での違和感も少ない。
4. 大臼歯部の後方への動きが従来の方法での動きと違うので後戻りしにくい。

